

06

「業務改善助成金」

POSレジシステムの導入により、レジ業務と集計業務の効率化を図る。

医療法人博道会 大串歯科医院 <http://dental-japan.com>

代表者 ■ 大串 博
 事業内容 ■ 歯科医院
 所在地 ■ 長崎県佐世保市日宇町 678-3
 TEL.0956-34-2063
 社員数 ■ 51名（男性9名、女性42名）
 平均年齢 ■ 38歳
 平均勤続 ■ 13.6年



《会社の特色》

歯周病、インプラント、審美、矯正等、高度な医療を易しく説明、優しく提供。

課題と対応

レジ締め業務を行う際に、レジ内の金額が売上と一致しないという問題が起き、確認に時間がかかり、事務スタッフの退勤時間が遅くなってしまう状況が発生していたため、機械による管理を検討していました。そこで、助成金を活用して、POSレジを導入しました。

導入前（きっかけ）



導入後（効果）

会計の業務が困難でした。例えば、レジ内の金額と売上が一致せず、レジ締め業務に時間がかかってしまい、閉院後遅くまで残ってしまう日が頻繁にありました。

人材確保ではなく、POSレジの導入により、生産性を向上することができました。

また、POSレジの設置、導入により、会計業務を効率化することで、受付の負担が軽減し、4人の時間給（最低賃金）を60円（10人に対して平均41.6円）引き上げました。



導入内容や仕組み

POSレジを導入後、レセコンと連動させることにより、誤差なく保険診療の自己負担額の計算や請求を行う事ができ、レジ業務の効率化と正確性の向上に繋がりました。またPOSレジ上で簡易的な日計表の作成やクラウド会計ソフトとの連動により、経理業務の負担も軽減させることに成功しました。



POINT

助成金活用のポイント

POSレジを導入したことで、生産性が向上し、4人の従業員の時間給（賃金）を60円引き上げました。

社長の声

社員のストレスがなくなり、職場が明るい雰囲気に！

理事長 大串 博さん

会計時に患者さんからの誤解等がなくなり、清算がスムーズになりました。診療後のレジ締めも一瞬で終わるようになり、会計が合わないことも全く無くなつたので、残業時間も大きく軽減されました。社員からも大変好評で、職場の雰囲気も良くなりました。社員のやる気が向上したことで、生産性の向上に大きく寄与しています。

社員の声

患者さまと接する機会が増え、仕事のやる気につながりました！



閉院後のレジ締めがスムーズになりました。見落としがあってお金が合わないときもPOSレジに履歴が残っているので、すぐに確認が出来て、何を見落としているのかすぐにわかるようになりました。残業が少なくなったことでプライベートの時間を有効に使うことができて助かっています。（30代 女性）